

026大修第013号 加田屋水管橋塗替塗裝修繕工事

数 量 計 算 書

数量総括表

工事区分 (LEVEL1)	工 種 (LEVEL2)	種 別 (LEVEL3)	細 別 (LEVEL4)	規 格 (LEVEL5)	単位	数値	設計数量	積算数量	摘 要
送水管路維持管理	水管橋塗装工	水管橋塗装工(本管部)	素地調整	清掃・水洗い、塗膜除去(塗膜剥離剤使用)3回、4種ケレン	m2	1	65.13	65	
			下塗塗装	有機ジシクリッチ(2回/層)、弱溶剤形変性エポキシ(2層)	m2	1	63.98	64	
			中塗塗装	弱溶剤性ふっ素樹脂 (伸縮可とう管摺動部分を除く)	m2	1	63.98	64	
			上塗塗装	弱溶剤性ふっ素樹脂 (伸縮可とう管摺動部分を除く)	m2	1	63.98	64	
			伸縮可とう管塗装	水道用液状エポキシ 樹脂塗料(JWWA K 135)	式	1	1	1	
			素地調整	清掃・水洗い、塗膜除去(塗膜剥離剤使用)3回、4種ケレン	m2	1	54.62	55	
			下塗塗装	有機ジシクリッチ(2回/層)、弱溶剤形変性エポキシ(2層)	m2	1	54.62	55	
		水管橋塗装工(歩廊部)	中塗塗装	弱溶剤性ふっ素樹脂	m2	1	54.62	55	
			上塗塗装	弱溶剤性ふっ素樹脂	m2	1	54.62	55	
			任意仮設工	足場工	式	1	1	1	
			防護工	シート張防護(側面)	式	1	1	1	
			処分工	処分工	式	1	1	1	
			産業廃棄物運搬	産業廃棄物運搬	式	1	1	1	
			交通誘導警備員	交通誘導警備員A	人日	1			
共通仮設費	共通仮設費(積分)	技術管理費	交通誘導警備員B	交通誘導警備員B	人日	1			
			既存塗膜測定分析費	既存塗膜測定分析費	式	1	1	1	

数 量 計 算 書		NO. 1
項目	計 算 式	数 量
1. 水管橋塗装工		
加田屋水管橋	形式：ハイブビーム単純支持	
	橋長：22.0m	
	口径：φ900mm	
	支間：20.0m×1スパン	
本管		
T字管、フランジ部分を含む	(ア) 本管部分	
	φ900外径 支間	
	$0.9144 \times \pi \times (20.0 + 1.0$	
	両岸	
	$\times 2) = 63.20 \text{ m}^2$	
	(イ) T字管、フランジ部分	
	φ600外径 フランジ外径	
	$0.6096 \times \pi \times 0.3 + 0.81$	
	フランジ厚み フランジ外径	
	$\times \pi \times 0.56 + (0.81^2$	
	φ600外径	
	$- 0.6096^2) \div 4 \times \pi = 2.22 \text{ m}^2$	
	(ウ) T字管控除部分	
	φ600外径	
	$((0.6096 \div 2)^2 \times \pi = 0.29 \text{ m}^2$	
	(ア) (イ) (ウ)	
	$63.20 + 2.22 - 0.29$	
	小 計 = 65.13 m2	
歩廊 (エキスパンド部分)	(ア) 床部分 (エキスパンド)	
	支間 両岸	
	$((20.0 + 1.5 \times 2) \times 0.6 = 13.80 \text{ m}^2$	
	(イ) 床張り出し部分 (エキスパンド) 空気弁周囲	
	$((1.2 + 2.0) \times 0.6 \div 2$	
	両側	
	$\times 2 = 1.92 \text{ m}^2$	
	(ウ) 床面控除部分 空気弁部分	
	$0.45 \times 1.0 = 0.45 \text{ m}^2$	
	(ア) (イ) (ウ)	
	$((13.80 + 1.92 - 0.45)$	
	比表面積	
	$\times 1.27$ 小 計 = 19.39 m2	
歩廊 (手すり部分ほか)	$((9.0 + 1.2 + 0.72 + 1.2 + 0.72$	
	$+ 1.2 + 9.0 + 1.2 + 1.2)$	
	両側	
	$\times 2.0 = 50.88 \text{ m}$	

数 量 計 算 書				NO. 2
項目	計 算 式			数 量
	(ア) φ 32 横部分			
	φ 32外径 延長			
	0. 0427 × π × 50. 88 = 6. 83 m2			
	(イ) φ 32 縦部分			
	φ 32外径			
	0. 0427 × π × (1. 2 × 本			
	本			
	+ 0. 9 × 6 + 0. 5 × 2)			
	両側			
	× 2 = 6. 87 m2			
	(ウ) φ 8 横部分			
	φ 8外径 延長 段			
	0. 0130 × π × 50. 88 × 2 = 4. 16 m2			
	(エ) はしご部分			
	φ 32外径			
	0. 0427 × π × (4. 0 × 2			
	+ 4. 4 × 2 + 0. 6 × 11 + 0. 6			
	× 12) = 4. 10 m2			
	(オ) L鋼部分			
	延長			
	(0. 075 + 0. 069) × 2 × (50. 88			
	両側 両岸			
	- 1. 2 × 2 × 2) = 13. 27 m2			
	(ア) (イ) (ウ)			
	6. 83 + 6. 87 + 4. 16 +			
	(エ) (オ)			
	4. 10 + 13. 27 小 計 = 35. 23 m2			
	木管			
塗装面積合計 (本管部)	65. 13 = 65. 13 m2			65. 13 m2
	φ 900外径 スリーブジョイントの左右			
うち伸縮可とう管摺動部分	0. 9144 × π × (0. 10 + 0. 10)			
	両岸			
	× 2 = 1. 15 m2			
	歩廊 (エキスパンド部分) 歩廊 (手すり部分含む)			
塗装面積合計 (歩廊部)	19. 39 + 35. 23 = 54. 62 m2			54. 62 m2
	(1) 水管橋塗装工 (本管部)			
(ア) 素地調整	清掃・水洗い、塗膜除去(塗膜剥離剤使用)3回, 4種ケレン			65. 13 m2
(イ) 下塗塗装	有機ジンクリッチ (2回/層)、弱溶剤形変性エポキシ (2層)			63. 98 m2
(ウ) 中塗塗装	弱溶剤形ふっ素樹脂 (伸縮可とう管摺動部分を除く)			63. 98 m2
(エ) 上塗塗装	弱溶剤形ふっ素樹脂 (伸縮可とう管摺動部分を除く)			63. 98 m2
(オ) 伸縮可とう管塗装	水道用液状エポキシ樹脂塗料(JWWA K 135) 1. 15m2			1 式

数 量 計 算 書		NO. 3
項 目	計 算 式	数 量
(2) 水管橋塗装工（歩廊部）		
(ア) 素地調整	清掃・水洗い、塗膜除去（塗膜剥離剤使用）3回、4種ケレン	54.62 m2
(イ) 下塗塗装	有機ジンクリッチ（2回/層）、弱溶剤形変性エポキシ（2層）	54.62 m2
(ウ) 中塗塗装	弱溶剤形ふっ素樹脂	54.62 m2
(エ) 上塗塗装	弱溶剤形ふっ素樹脂	54.62 m2
2. 任意仮設工		
(1) 足場工		
(ア) 主体足場		1 式
(2) 防護工		
(ア) シート張防護（側面）		1 式
3. 処分工		
(1) 処分工		
(ア) 廃棄物処分		1 式
(イ) 産業廃棄物運搬	回	1 式
4. 交通誘導警備員		
(1) 交通誘導警備員		
(ア) 交通誘導警備員A		人日
(イ) 交通誘導警備員B		人日
5. 共通仮設費（積分）		
(1) 技術管理費		
(ア) 既存塗膜測定分析費		1 式
	溶出量試験（前処理） 1 検体	
	溶出量試験（鉛） 1 検体	
	溶出量試験（クロム） 1 検体	
	含有量試験（鉛） 1 検体	
	含有量試験（クロム） 1 検体	